

三国志 群雄太守県令勢力図(上) 正誤表 (2019/01/13 ver.)

※第1版と比較した正誤表

p85

山陽郡に追加

国王:劉懿。建安十七(212)年、献帝の四人の皇子は王に封じられ、劉懿は山陽王となった。(後漢書献帝紀)

済陰郡に追加

国王:劉熙。建安十七(212)年、献帝の四人の皇子は王に封じられ、劉熙は済陰王となった。(後漢書献帝紀)

済北郡に追加

国王:劉邈。建安十七(212)年、献帝の四人の皇子は王に封じられ、劉邈は済北王となった。(後漢書献帝紀)

p101

東海国に追加

国王:劉敦。建安十七(212)年、献帝の四人の皇子は王に封じられ、劉敦は東海王となった。(後漢書献帝紀。東海王家とは並立していたのか、それとも記述に誤りがあるのかは不明。)

P239 地図に高涼郡を追加

P240

表に高涼郡を追加

孫権は建安二十五(220)年、高涼郡を立てた。(続漢書郡国志)